

No. 1318  
2013年10月22日

## サンプルの微量化と迅速測定を可能にする 全自動マイクロチップ電気泳動システム専用 心疾患マーカー(NT - proBNP、トロポニンT)用検査試薬を発売

三洋化成工業株式会社  
(証券コード：4471)

三洋化成工業株式会社(本社：京都市東山区、社長：安藤孝夫)は、和光純薬工業株式会社(本社：大阪市中央区、社長：小島伸三氏)と共同開発を行い、心疾患マーカーであるNT - proBNPおよびトロポニンT測定のための全自動蛍光免疫測定装置ミュータスワコー i30(和光純薬工業株式会社製)専用試薬を発売しましたので、報告申し上げます。

心不全マーカーのNT - proBNPと心筋梗塞マーカーのトロポニンTは、当社がロシュ社(本社：スイス・バーゼル、CEO：Severin Schwan)から2008年以来ライセンスや原料供給を受けている心疾患マーカーです。ほかの心疾患マーカーに比べて、NT - proBNPは検体安定性がより高いといわれており、トロポニンTは心筋特異性に優れているといわれています。そこで、当社は、これまでに独自の化学発光酵素免疫測定技術と組み合わせることで、和光純薬工業株式会社より販売しております大処理タイプ「自動化学発光酵素免疫分析装置 Spherelight Wako」専用試薬を開発・販売し、ご好評をいただいております。

今回発売しましたミュータスワコー i30専用試薬である「ミュータスカーディオ NT - proBNP」および「ミュータスカーディオ トロポニンT」は、マイクロチップによるLBA-EATA\*法による電気泳動法を測定原理としていることから、サンプルの微量化が可能であり、また、従来の検査システムより迅速測定が可能(1検体あたり9分)といった特長があります。

「ミュータスワコー i30」は、肝細胞癌マーカーAFP - L3%、敗血症マーカーPCTといったユニークな検査項目をラインナップしており、2009年の発売以来、設置台数を増やしている有望な装置です。この装置とともに「ミュータスカーディオ NT - proBNP」および「ミュータスカーディオ トロポニンT」の展開が期待できます。

\*LBA-EATA(Liquid-phase Binding Assay - Electrokinetic Analyte transport Assay):  
マイクロチップ流路内で、液相中での免疫反応と反応により形成した免疫複合体を濃縮する手法、全自動マイクロチップ電気泳動システムのために和光純薬工業株式会社にて開発された分析技術

### 【今後の計画】

当社は、心疾患の検査試薬に関して、これまでの大処理タイプのスフィアライトシリーズに加え、小型で迅速測定タイプのミュータスワコー i30システムにも搭載されたことで少数検体処理を可能にし、自動測定型の臨床検査システム全体をカバーしました。今後は、ミュータスカーディオ試薬も含めて、検査試薬ビジネス全体で2018年度10億円の売り上げを目指します。

以上

本件に関するお問い合わせ先  
三洋化成工業株式会社 広報部  
電話 / 075 - 541 - 4312